

事務所訪問
税理士業界の匠

落合会計事務所

所長 落合 孝裕 税理士

法人税、所得税、相続税の経営相談や申告書を作成するほか、事業活動も経力的にサポートしている落合氏。クライアントとの信頼関係には「説明力」が欠かせないとし、日常業務のなかで説明力を涵みる仕組みを整えている。

<事務所概要>

所在地 東京都世田谷区
事務所開設 平成8年3月
スタッフ 5人(有資格者2人)



東京都世田谷区の落合会計事務所にて
取材を受けた落合孝裕税理士

税理士としての落合の特徴と強み

クライアントとの絆を強くする「説明力」 2分間スピーチで頼れる職員育成

落合会計事務所は、東京都世田谷区に位置する小さな税理士事務所だ。落合孝裕税理士は、1980年3月に独立して開業した。専門知識を駆使して、法人税、所得税、相続税などの税金を最適化する。また、経営相談や申告書の作成なども手がけている。

落合税理士は、常にクライアントとの信頼関係を重視する。そのため、説明力が非常に大切だ。落合税理士によると、「説明力」は、クライアントとの絆を強くする重要な要素だ。

落合税理士は、日々の業務で「説明力」を磨いてきた。例えば、税金の計算方法や、税法の変更点などを丁寧に説明することで、クライアントの理解度を高めている。また、定期的な会議で、クライアントの意見を聞き、問題点を洗い出し、解決策を一緒に考えることで、信頼関係を深めている。

予算実績管理表を使って売上アップの支援も

落合会計事務所は、日々の業務で「説明力」を磨いてきた。例えば、税金の計算方法や、税法の変更点などを丁寧に説明することで、クライアントの理解度を高めている。また、定期的な会議で、クライアントの意見を聞き、問題点を洗い出し、解決策を一緒に考えることで、信頼関係を深めている。

落合会計事務所は、日々の業務で「説明力」を磨いてきた。例えば、税金の計算方法や、税法の変更点などを丁寧に説明することで、クライアントの理解度を高めている。また、定期的な会議で、クライアントの意見を聞き、問題点を洗い出し、解決策を一緒に考えることで、信頼関係を深めている。

落合会計事務所は、日々の業務で「説明力」を磨いてきた。例えば、税金の計算方法や、税法の変更点などを丁寧に説明することで、クライアントの理解度を高めている。また、定期的な会議で、クライアントの意見を聞き、問題点を洗い出し、解決策を一緒に考えることで、信頼関係を深めている。

落合会計事務所は、日々の業務で「説明力」を磨いてきた。例えば、税金の計算方法や、税法の変更点などを丁寧に説明することで、クライアントの理解度を高めている。また、定期的な会議で、クライアントの意見を聞き、問題点を洗い出し、解決策を一緒に考えることで、信頼関係を深めている。